

あなたと議会をむすぶ

議会広報
令和7年11月27日発行
第 184 号

あじがさわ

発行…青森県鰺ヶ沢町議会 ☎038-2792 青森県鰺ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321番地 編集…議会広報編集委員会 ☎0173-82-0906(直通)

この広報紙は、議員の自主編集で発行しています。



～久慈市議会議員と町議会議員が意見交換会～

大浦信濃守光信公五百年慰靈祭の参列にあわせて来町した久慈市議会議員と、町議会議員が意見交換会を実施しました。

※意見交換会の内容は、11ページに載せてています。

令和7年10月9日

9月
定例会号

令和6年度決算	2～3
第3回定例会	4～5
一般質問	6～8
各常任委員会・決算特別委員会審議のようす	9
議会活動	10～11
はつらつチャレンジャー 地域に実るたくさんの笑顔	12

鰺ヶ沢町議会ホームページへアクセス

 鰺ヶ沢町議会 検索 

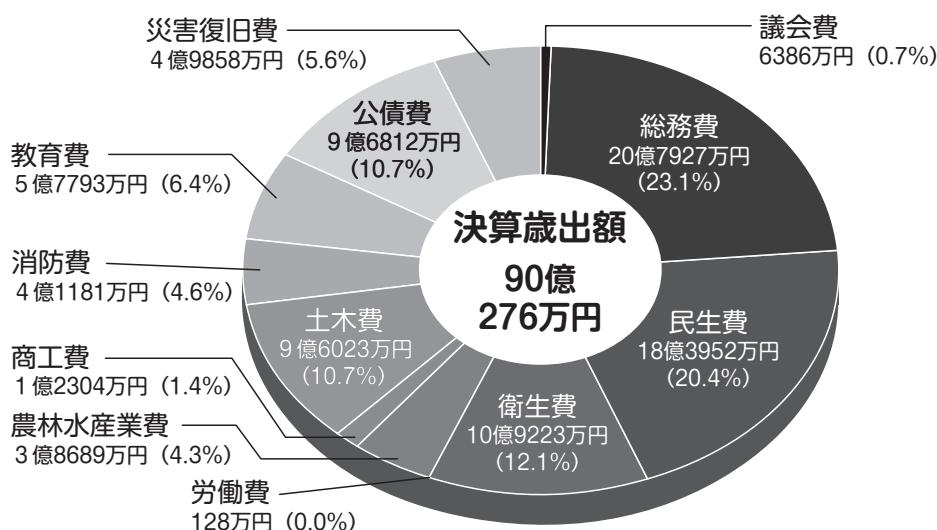
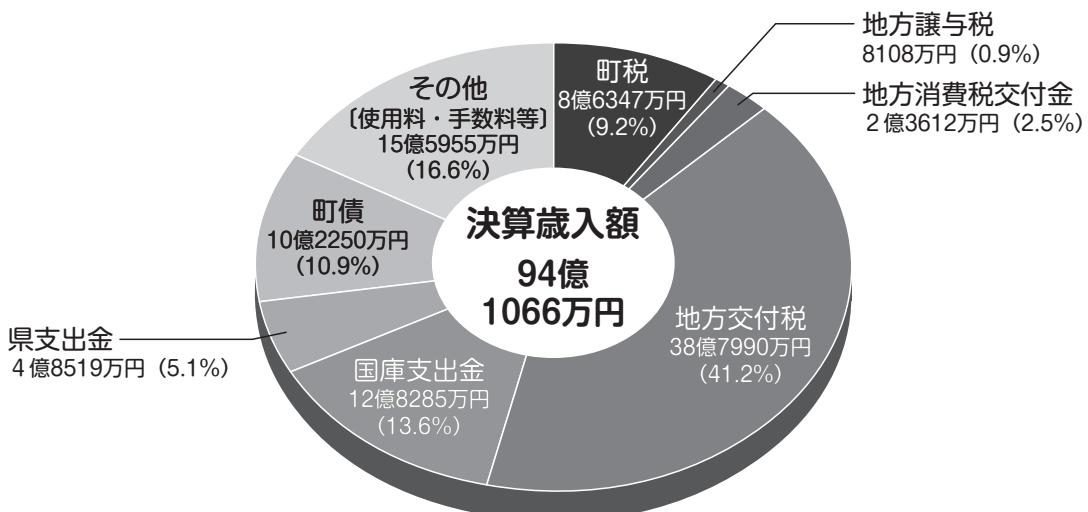


二 次 元
バーコードは
こちらから

一般会計決算額 歳入額94億1066万円 歳出額90億 276万円

認定

一般会計決算額内訳



令和6年度の決算は、第3回定例会において審議されました。全員による決算特別委員会（菊谷忠光委員長）を設置して審査。特別会計、企業会計決算は総務文教・産業建設の各常任委員会に付託し、審査した結果、全ての決算を原案どおり認定しました。

一般会計決算実質収支と財政調整基金・地方債残高

令和6年度一般会計 実質収支額（残ったお金） 3億4004万円	【財政調整基金】 (町の貯金) 5億3415万円 昨年度比 1億6413万円増 財政調整基金（貯金） 5か年の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2年度</td> <td>2億9622万円</td> </tr> <tr> <td>3年度</td> <td>4億3814万円</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>3億9400万円</td> </tr> <tr> <td>5年度</td> <td>3億7002万円</td> </tr> <tr> <td>6年度</td> <td>5億3415万円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	額	2年度	2億9622万円	3年度	4億3814万円	4年度	3億9400万円	5年度	3億7002万円	6年度	5億3415万円	【地方債現在高】 (町の借金) 101億579万円 昨年度比 1億953万円増 地方債残高（借金） 5か年の推移 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2年度</td> <td>110億948万円</td> </tr> <tr> <td>3年度</td> <td>105億8354万円</td> </tr> <tr> <td>4年度</td> <td>101億7652万円</td> </tr> <tr> <td>5年度</td> <td>99億9627万円</td> </tr> <tr> <td>6年度</td> <td>101億579万円</td> </tr> </tbody> </table>	年度	額	2年度	110億948万円	3年度	105億8354万円	4年度	101億7652万円	5年度	99億9627万円	6年度	101億579万円
年度	額																									
2年度	2億9622万円																									
3年度	4億3814万円																									
4年度	3億9400万円																									
5年度	3億7002万円																									
6年度	5億3415万円																									
年度	額																									
2年度	110億948万円																									
3年度	105億8354万円																									
4年度	101億7652万円																									
5年度	99億9627万円																									
6年度	101億579万円																									
●実質収支（黒字）3億4004万円 4億790万円（歳入歳出差引額） -6786万円（翌年度へ繰り越す事業財源） 実質収支のうち約半分を △財政調整基金に積立（貯金） 1億7100万円 ※昨年度比700万円増 △令和7年度に繰り越し 1億6904万円																										

令和6年度
決 算各会計決算の
状況は

各会計決算状況

※決算額は万円単位で表示しています

会計別		歳入	歳出	差引額	地方債（借金）残高
一般会計		94億1066万円	90億276万円	4億790万円	101億579万円
特別会計	国民健康保険事業	14億184万円	13億4978万円	5206万円	—
	小規模水道事業	776万円	594万円	182万円	929万円
	墓地公園事業	7万円	2万円	5万円	—
	介護保険事業	16億1977万円	15億6413万円	5564万円	—
	後期高齢者医療	1億6141万円	1億5546万円	595万円	—
	水産業振興事業	5606万円	3817万円	1789万円	—
	財産区特別会計	257万円	104万円	153万円	—

※財産区特別会計は、5財産区（北浮田、長平、浜横沢、中村、舞戸）の合計額となっています。

農業集落排水事業、公共下水道事業は、下水道事業（公営企業会計）へ移行。

公営企業会計決算状況

※決算額は万円単位で表示しています

水道事業	収益的収支			資本的収支		
	事業収益	事業費用	差引額	資本的収入	資本的支出	差引額
	2億5543万円	2億4736万円	807万円	3931万円	1億5512万円	△1億1581万円
地方債残高 11億5005万円（平成29年度から旧簡水特別会計と統合）						

※資本的収支不足額1億1581万円は、当年度分損益勘定留保資金^(※1)8231万円及び繰越利益剰余金処分額^(※2)3350万円で補てんしました。

下水道事業	収益的収支			資本的収支		
	事業収益	事業費用	差引額	資本的収入	資本的支出	差引額
	2億7850万円	2億7964万円	△114万円	5億9728万円	6億4350万円	△4622万円
地方債残高 30億4640万円（令和6年度から公営企業会計）						

※収益的収入とは別に企業債150万円を借り入れているため、実質的な差引額は36万円となります。

※資本的収支不足額4622万円は、引継ぎ金941万円、当年度分損益勘定留保資金^(※1)3590万円及び当年度消費税資本的収支調整額^(※3)91万円で補てんしました。

※1 損益勘定留保資金：収益的収支における費用のうち、現金の支出を必要としない費用（主に減価償却費から長期前受金戻入を差し引いた額）

※2 繰越利益剰余金処分額：前年度の企業の営業活動の結果発生した純利益を当年度に繰り越したもの

※3 消費税資本的収支調整額：資本的支出にかかる消費税額から資本的収入にかかる消費税額（基本的には0円）を差し引いた額

一般会計の主な事業



災害復旧や地域振興に関する 予算を含む補正予算案可決

令和7年 第3回 定例会

会期
9月4日～9日

【主な改正内容】

- ・選挙運動用ビラの作成
単価 8円38銭
(旧7円73銭)
 - ・選挙運動用ポスターの作成
単価 586円88銭
(旧541円31銭)

▼鰺ヶ沢町議会議員及び鰺ヶ沢町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例の策定について

令和7年第3回定例会が9月4日から9日までの日程で開かれました。本定例会には、議案38件、報告3件が上程されました。5日の一般質問では、議員3名が緊急銃猟の安全対策及び課題について、町指定ごみ袋について、白八幡宮大祭についてなどを町政へ問いました（質問内容は6～8ページに掲載しています）。最終日には、8日の各常任委員会、決算特別委員会で審査（内容は9ページに掲載しています）された議案等38件が本会議において審議の結果、原案どおり議決されました。主な議案等は次のとおりとなっています。

▲ 1億9851万円 財政調整基金繰入金 業交付金 1875万円

一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ3億1367万円増額し、補正後の予算総額は87億2730万5000円となりました。

▼令和7年度一般会計補正予算 可決

正。拳公營に係る単価を改

8万4000円
野菜等産地力強化支
援事業費補助金
272万1000円
青少年旅行村土地家

地域経済循環創造事業補助金
2500万円
妊娠分娩取扱施設設立
クセス支援事業助成
妊娠健診アクセス支援事業助成金

舞戸小学校駐車場嵩上げ工事 150万円
(令和7年発生)農業用施設災害復旧工事 1600万円

一式、揚排水ポンプ設
備据付一式ほか
〔仮契約日〕
令和7年8月28日
〔契約金額〕

（令和7年発生）農地災害復旧工事 1600万円
800万円

株式会社伊藤鉱業

▽新任
工藤 晃
歩あゆむ
(舞戸町)
【任期】
令和7年9月24日から4年

上富田雨水ポンプ場建設（機械・電気設備）

屋鑑定調査委託料
236万3000円

【工事概要】

決算審査意見

監査委員

佐藤 晶夫
昭司

予算執行率改善と 補助金の適正運用を



決算審査意見を述べる増田晶夫代表監査委員

は、歳入94億1066万3千円、歳出90億276万8千円で、予算現額に対する執行率は歳入95.5%、歳出91.3%となり、不用額は2億2585万円であった。

歳入歳出差引額は4億789万4千円、繰越明許費

町税収入は8億6346万9千円で前年度より1428万1千円増、不納欠損額は140万8千円、収入未済額は4923万3千円で、うち町税分は4562万4千円と前年度より增加了。

町営住宅使用料や弁償金未収は減少したが、未収金全体の解消に引き続き努力

は、令和6年度一般会計決算は、歳入94億1066万3千円、歳出90億276万8千円で、予算現額に対する執行率は歳入95.5%、歳出91.3%となり、不用額は2億2585万円であった。

繰越額、事故繰越し繰越額を引いた実質収支額は3億4003万7千円で、そのうち1億7100万円を基に繰り入れた。

繰越明許費は道路橋梁災害復旧や農業用施設災害復旧など14事業で総額4億9874万6千円、事故繰越しは道路災害復旧事業1億3116万円である。

町税収入は8億6346万9千円で前年度より1428万1千円増、不納欠損額は140万8千円、収入未済額は4923万3千円で、うち町税分は4562万4千円と前年度より增加了。

少子高齢化や人口減少が進む中、今後も的確な財政運営計画のもと、効率的で持続可能な行政サービス提供が求められる。

く、新型コロナウイルス感染症対策費や児童福祉費は減少した。

町の情報発信媒体の一つである、鰯ヶ沢町ウェブサイトや町に関連するポータルサイトについては、その管理、更新の強化に努め、町に関連するウェブサイト同士で情報をリンクさせるなど、異なる情報発信の向上を図つてほしい。

【要望】

予算の執行管理について
予算執行率の低い会計が

が求められる。
町債は西海岸衛生処理組合焼却施設改良負担金債6億5240万円など10億2

250万円で、前年度より4億1990万円増加した。

一般会計の起債残高は101億579万3千円に達している。

寄附金はあじがさわ未来応援寄附金を中心に3億4739万2千円と大幅に増加した。

歳出総額は90億276万8千円で前年度比6億2550万4千円増、清掃費や

道路橋梁費の増加が大き

く、新型コロナウイルス感染症対策費や児童福祉費は減少した。

少子高齢化や人口減少が進む中、今後も的確な財政運営計画のもと、効率的で持続可能な行政サービス提供が求められる。

補助金等の会計処理について

各種団体等へ支出してい

る補助金等は公金であり、厳正な会計処理が求められていた。各種団体等が行う事業の目的、効果を勘案し、また公益性や公正性、必要性を見極め、補助金等の検証、見直しや交付先団体等との調整並びに適正な指導及びチェック機能の強化を図つてほしい。

町ホームページによる情報発信について

決算審査は、毎年度、町会計管理者が提出した決算書類などについて、町長からの依頼を受けて監査委員が審査します。審査では、町の各担当から歳入・歳出項目ごとに説明を受け、内容の確認を行います。また、決算年度に実施した主な事業については、現地での審査も実施しています。

監査委員による決算審査



現地審査（7月22日）



決算審査（7月15日～22日）

え、監査委員は最終的に「決算審査意見書」を作成します。

（5）議会広報あじがさわ 第184号



菊谷 忠光 議員

危険なクマに、
どう備える！

9月定例会では、3名の議員が一般質問しました。その内容を要約して掲載します。一般質問では町の行財政全般に関し町長の考え方や、町の施政方針を問います。

9月から適用の緊急銃猟の指揮系統は 答〈担当課の職員が現場の指揮〉

問・緊急銃猟制度は、令和7年に施行された改正鳥獣保護管理法に基づいて創設された新しい制度で、クマやイノシシなどの危険鳥獣が人の生活圏内に侵入し、生命や身体への危険が差し迫っている場合に限り、銃器を用いて迅速に捕獲を行うことが認められておりま

す。この制度は今年の9月から適用されますが、誰が発令するのか、またその指揮系統はどのようになってい

ます。

所、緊急性、方法、安全性の確保に係る一定の条件を満たした場合、市町村長の判断により銃猟が可能となります。ただし、市町村長が現場で指揮を執ることは通常想定されていないため、法律上職員に実施させることができることから、実際には担当課の職員が現場指揮を執り、その上で、銃猟、銃器の使用については猟友会などの捕獲者が撃ち手として実施することを想定し

ています。

答弁・碇谷農林水産課長 緊急銃猟の実施に伴う避難誘導及び避難場所については、その場の状況により個別に判断が必要になると認識しております。具体的には、現場指揮を執る職員が主体となります。クマの出没に対し、以前から連携し、対応に当たっている警察や猟友会などを含めた組織体制の下、地域住民等の安全確保を念頭に置き、避難誘導や避難場所、また交通規制範囲等の設定を想定しています。

現在町では、猟友会の方がクマを捕獲した場合、報奨金を支給しています。今後、緊急銃猟に関し、他自

◆町道くろくまの滝線開通に伴う有効な観光戦略について

問開通後は今と違ったPR活動が必要と考えるが、町の考えを伺います。



クマ対策の看板や箱わなのようす（出没畠に設置）

答弁・碇谷農林水産課長 緊急銃猟は、人の日常生活圏にクマ等が出没し、場

問・避難誘導及び避難場所の確保等組織体制について

答弁・碇谷農林水産課長 問・捕獲に成功した場合、ハンターの報酬アップを検討できないか伺います。

◆町道くろくまの滝線開通に伴う有効な観光戦略について

答景観や滝の形状など、災害前と同じレベルまで復旧した場合の考え方として、くろくまの滝の雄大さ、また周辺の豊かな自然の美しさを伝えるため、高画質な写真やドローンを使った空撮動画など情報発信をしていきたいと考えています。

また、ユーチューブやラ

インなどSNSを活用し、季節ごとの滝の様子や周辺の自然の移り変わりを発信できればと考えております。

治体の状況も参考にしながら、報奨金の支給を検討したいと考えています。



佐藤 薫 議員

答〈料金の引き下げを継続して検討する〉

ごみ袋料金の 値下げについて

問・町指定ごみ袋は、大・中・小・特小の4種類があり、各家庭では指定された日に、町指定ごみ袋にごみを入れて集積所に搬出してあります。町指定ごみ袋の料金ですが、近隣の五所川原市やつがる市と比べると、料金がかなり割高となつております。各家庭の負担軽減のためにも、五所川原市、つがる市並みに、ごみ袋の料金を値下げしてほしいと考えます。

答弁・中井総合窓口課長
昨年来、引き下げが可能かどうかについて検討してきたところですが、現時点

問・五所川原市、つがる市で販売されている1袋20枚入りの料金について説明願います。

答弁・中井総合窓口課長
五所川原市は市内スーパー等で販売されている価格は、大20枚入り272円

料金の引き下げが可能かどうかについて、近隣自治体の販売価格や販売形態、袋の材質などを精査するとともに、現在町が抱える袋の在庫の取扱いについても引き続き検討してまいります。

問・当町の料金は割高となつており、近隣市町の販売形態について説明願います。

答弁・中井総合窓口課長
五所川原市及びつがる市では、ごみ袋の製造許可制度を取りつており、市が作成した仕様書に基づき製造許可を受けた業者がごみ袋を製造して、製造業者が定めた卸価格に市内の小売店が利

用ではまだ具体的な決定に至つておりません。当町においては、大、中、小、特小の4種類の袋の価格をごみ処理手数料として条例で定めており、その手数料の金額でごみ袋を販売しています。

町ではごみ袋の収集手数料の引き下げが可能かどうかについて、近隣自治体の販売価格や販売形態、袋の材質などを精査するとともに、現在町が抱える袋の在庫の取扱いについても引き続き検討してまいります。

◆漁師町の空き家「中村家」の譲渡と利活用について
問・鰺ヶ沢地区（漁師町）の空き家について、町で無償譲渡を受けるに至つた経緯と理由について説明を求めるとともに、どのような利活用を考えていくのか、併せて伺います。



※佐藤議員は、このほかにも次のような質問をしています。



漁師町「中村家」のようす

益を乗せて販売していると
いうことでした。

答 東北工業大学の調査において、漁師町の空き家「中村家」は、昭和の大火灾復興を象徴する、豪華な町家建築の遺構として価値があることが報告されております。また、弘前大学と町の共同研究においても、鰺ヶ沢地区のまちづくりの拠点として利活用の価値があるとの報告を受けたことから、今年7月に無償譲渡を受けた運びとなりました。

利活用につきましては、弘前大学等から専門的な提言や助言を受けながら進めています。利活用につきましては、弘前大学等から専門的な提言や助言を受けながら進めています。利活用につきましては、弘前大学等から専門的な提言や助言を受けながら進めています。

菊谷 尚久 議員
きくや なおひさ 議員

白八幡宮大祭について

問・白八幡宮大祭が8年ぶりに執り行われました。関係者の皆さんには、大変なご苦労の中、大祭を実施していただき、本当にありがとうございました。

今回のこの大祭について、町としての評価について伺います。

答弁・清野教育みらい課長

白八幡宮大祭は晴天に恵まれ無事成功のうちに終わりました。また、町内外から多くの見物客が訪れ、マスコミの報道により大祭の知名度アップに繋がったと考えております。

神社、総代、実行委員会、町内会をはじめ、大祭の開催に尽力された関係団体で反省点や今後の課題等が整理されるものと思っております。

問・今回山車の運行は、曳山車が3町内、飾山車が3町内、残り4町内は不参加であり、15日の自由運行は1町内のみでした。

町の考え方と、4年後に向けた検討内容を伺います。



渡御行列のようす

町としても、次回の開催に向けて、課題等について共有していきたいと考えております。

た検討内容を伺います。

答弁・清野教育みらい課長

山車の運行は各町内会で決定しているものであり、その意思を尊重すべきものと考えております。

世帯数の減少や高齢化の進行により、山車の運行参加の減少や、組立てが難しい町内が出ていることは大変憂慮しています。

次回以降については、各町内の現状や課題について情報を共有し、町として可能な支援策を検討したいと思します。

問・各町内が所有している山車を組立てた状態で保存することを町として検討していただきたい。

山車は、県の無形文化財です。

車は傷むので、その保存・伝承、そして鰐ヶ沢のPRの観点からも、ぜひとも実

問・4年後の大祭が無事に実施できるよう、今後3年



山車運行のようす

現していただきたいと考えますが、いかがでしょうか。

答弁・清野教育みらい課長

これまでにも文化保存会や鰐ヶ沢地区町内会連絡協議会が主体となり、夏祭りなどのイベントに合わせて山車の展示やかねたたき体験を実施してきました。

今後も文化保存会などを支援し、イベントへの参加・協力を通して大祭のPRに努めたいと思っております。

意見・これからも渡御行列、山車の運行、チャンチャレンコ、踊り、児雷也、カシラ、踊り、児雷也、カシラ、全部そろつた大祭の実施を望みます。

間で山車を活用したイベント等を行う考えはあるのか伺います。

白八幡宮大祭を振り返って
答〈次につながる大祭へ支援を〉

町としても、次回の開催に向けて、課題等について共有していきたいと考えております。

た検討内容を伺います。

答弁・清野教育みらい課長

山車の運行は各町内会で決定しているものであり、その意思を尊重すべきものと考えております。

世帯数の減少や高齢化の進行により、山車の運行参加の減少や、組立てが難しい町内が出ていることは大変憂慮しています。

次回以降については、各町内の現状や課題について情報を共有し、町として可能な支援策を検討したいと思します。

問・各町内が所有している山車を組立てた状態で保存することを町として検討していただきたい。

山車は、県の無形文化財です。

車は傷むので、その保存・伝承、そして鰐ヶ沢のPRの観点からも、ぜひとも実

問・4年後の大祭が無事に実施できるよう、今後3年



山車運行のようす

常任委員会・決算特別委員会の審議

9月8日

第3回定例会では、議案を各常任委員会（総務文教常任委員会、産業建設常任委員会）に付託し審議、令和6年度一般会計歳入歳出決算は、議員全員による決算特別委員会（菊谷忠光委員長）を設置し詳しい審議を経て、本会議で認定されました。常任委員会、決算特別委員会で審議された内容を一部抜粋してお知らせします。

産業建設常任委員会



産業建設常任委員会のようす

【下水道の整備について】
問（神委員）これからのお下水道や湯舟・小屋敷地区の農業集落排水の整備事業計画についてお知らせください。

答（新保建設水道課上下水

道班長）公共下水道については、現在、鳴戸地区の工事をしており、その工事が終わると完了となります。

また、湯舟や小屋敷地区の農業集落排水についての整備事業は計画しております。

【北浮田財産区管理委員会の委員について】
問（今委員）財産区の委員は女性でもなれますか、また年齢制限はありますか。

答（吉田建設水道課財産管理班長）財産区の区域内にお住まいの方であれば、どなたでも委員になれます。年齢制限はありません。管理する財産がありますので、財産区についてよくご存じの方が望ましいです。

決算特別委員会



決算特別委員会のようす

【広報あじがさわについて】

問（佐藤薰委員）町の動きなど詳しく掲載されており貴重な情報が詰まっていますが、他市町村の広報紙と

の皆様に、行政の情報をより分かりやすく伝えていくためにも、カラー印刷の活用について検討していきたいと思います。

答（神企画観光課長）町民の要望が寄せられ、そのためにも、カラー印刷の活用について検討していきたと思います。

【鰺ヶ沢漁港臨港道路の状況について】

問（佐藤薰委員）県の管轄になりますが、鰺ヶ沢漁港

【有害鳥獣駆除助成金について】
問（須藤委員）助成金の用途について教えてください。

答（碇谷農林水産課長）有害鳥獣駆除活動をする団体への助成金で、令和6年度は、青森県獣友会鰺ヶ沢支部へ30万円助成しました。用途は、銃猟するための弾の購入費用に充てられています。



文字やセンターラインが消えかけているようす

要望（佐藤薰委員）交通安全の観点からも、さらなる要望の強化をお願いします。

答（工藤建設水道課長）該道路は鰺ヶ沢漁港事務所の管轄となっています。町にも、街灯が点灯していない、道路に穴があるなどの要望が寄せられ、その都度、漁港事務所へ対応をお願いしているところです。

令和7年度議員行政視察報告

学びと交流の2日間 ーデジタル化とふるさとを学ぶー



説明を受けるようす



研修会のようす

【視察を終えて】

今回の視察を通じ、議会運営におけるデジタル化の可能性と町の魅力発信の大切さをあらためて感じました。

今後は、学んだ内容を町議会でのペーパーレス化や地域づくりに生かしてまいります。

視察日：9月19日(金)～9月20日(土)
参加議員：田中亨議長はじめ7名



鎌ヶ谷町議会ホームページ 議会のうごきには、議会活動を掲載しておりますので、ご覧ください。

第4回定例会の予定

△12月11日（木） 次のとおりです

△12月12日（金） 一般質問

総括質疑

閉会 討論、採決、

▼12月9日(火)
開会予定です

○議会のようすを知るには…

議会日程は、議会運営委員会において、正式に決定されます。

開会中は、町役場1階町民ホールのモニターに、議会のようすが流れています。議会の本会議では傍聴もできます。
(一般席20席、車椅子席2席)

開催日程、一般質問の議員氏名、質問事項については町防災無線、町ホームページ、町LINEでお知らせします。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

議会広報あじがさわ 第184号

令和7年11月27日発行 (10)

岩手県久慈市議会…大浦信濃守光信公が久慈出身
だつた縁で、令和6年1月18日友好交流協定を締結

久慈市議会からは濱欠明宏議長をはじめ7名の議員が参列しました。



10月8日、津軽藩始祖・大浦信濃守光信公の没後500年を迎え、光信公の館前庭で慰靈祭が厳かに行われました。

当日は津軽家15代御当主である津輕晋様、黒石津軽家御当主ら、ゆかりの地と関係者が参列しました。

鰺ヶ沢町議会からは田中亨議長をはじめ10名の議員が参列しました。



玉串奉てんを行う濱欠明宏議長と田中亨議長

10月9日、鰺ヶ沢町議会と久慈市議会との意見交換会を開催しました。鰺ヶ沢町議会からは田中亨議長をはじめ10名の議員が出席しました。

テーマは「大雨災害・大雪災害時の対応と復興について」。4班に分かれ、約1時間にわたり活発な意見交換が行われました。

久慈市では令和6年の大雨の際に内水氾濫対策として設置された雨水排水ポンプが稼働し、被害を防止できた事例が紹介されました。鰺ヶ沢町で設置を予定している雨水排水ポンプへの期待が寄せられるなど、実践的な意見が交わされました。

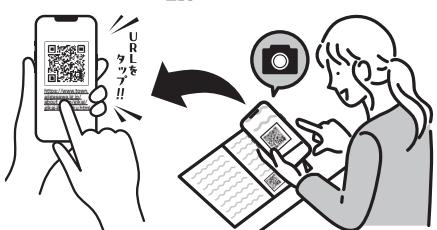
太平洋側と日本海側で地理的環境は異なるものの、災害の実情や対応策について意見が尽きることはなく、双方にとつて有意義な時間となりました。



意見交換をする両議員のようす



携帯のカメラアプリや二次元コードを読み取るアプリを起動し、左の二次元コードを画面に写すと表示されるURLをタップすると内容を確認することができます。



ホームページでは、令和7年分からの議会会議録を掲載しています。トップページの『会議録検索』からアクセスできますので、ぜひご利用ください。二次元バーコードからも直接ご覧いただけます。

議会の定例会や臨時会が終わってからおよそ1か月後には、日本拠点館図書コーナーなどで「議会会議録」をご覧いただけます。これまで同様の閲覧に加え、議会のホームページからも閲覧できるようになります。

議会会議録をホームページで公開しています

特集

はつらつ
チャレンジャー

Vol.13 地域に実るたくさんの笑顔



建石町

株式会社 SATO FARM

**代表取締役会長 佐藤 亨さんと
代表取締役社長 佐藤 恵美さん**

結婚後に建石町で就農。笑顔で新たな挑戦に取り組み、令和5年には個人事業主から株式会社へと発展。

ご夫婦とお子さんの5人で建石町在住。

「はつらつチャレンジャー」13回目の今回は、株式会社SATO FARM（サトウファーム）の佐藤亨さんと佐藤恵美さんにお話を伺いました。

聞き手は、菊谷忠光広報委員長です。

鰺ヶ沢で挑戦を重ねる 若き農業経営者夫婦



働き者の自動草刈り機

Q 経営の工夫や考え方の変化はありましたか。

A 親元就農ではなかったので、自由に挑戦できました。最初は良いりんごが作れませんでしたが、自分で売先を開拓するうちに、

めずに調べ、試行錯誤を重ねるうちに、少しずつ成長し、失敗を糧にする力が自然と身についたと思います。

Q これまで印象に残っていることはありますか。

A 始めた頃は馬鹿にされることがあり、悔しい思いもしました。でも支えてくれた人達のおかげで続けてこら



りんごジュースとりんご飴と絵本

みんなが無理なく楽しく働ける環境づくりを心掛けています。

また、東京大学の春の学園祭に株SATO FARMが出店します。色々な出会いから実現する企画が今からとても楽しみです。

Q なぜ農業を始めようと思ったのですか。

A 父の知人で後継者を探していた大豆農家から夫が引き継ぐことになり、その後「りんごはどうか」と相談を受けました。以前からりんご作りに興味があつた私に、夫が「やつてみたら」と勧めてくれたことがきっかけです。

Q この仕事をやつていて良かったと思う時はどんな時ですか。

A 自分たちの生活リズムに合わせて仕事ができるので、子供と過ごす時間や夫婦で話す時間が増えました。夫に相談すると、普通なら「そんなことをしてもら…」と止められそう

Q 初めての農業で労したことは何ですか。

A 最初の数年は、作業もわからず失敗の連続でした。お互い忙しい時期が重なり、草取りも遅れて、りんごの収穫が遅れることもありました。それでも諦めずに調べ、試行錯誤を重ねるうちに、少しずつ成長し、失敗を糧にする力が自然と身についたと思います。

Q どんな働き方をしていますか。

A 子育てとの両立が課題でした。そこで、畑での仕事はフレックスタイム制を取り入れ、子育て中のママやシルバー人材の方が自分の都合に合わせて働ける仕組みにしました。熟練の技術がなくても、

Q 今後の目標や挑戦したいことは何ですか。

A 食育アドバイザーの資格を活かし、食育活動や絵本の読み聞かせを通じて、子供たちに「農業って楽しい!」と感じてもらいたい。鰺ヶ沢町と農業の魅力を明るく発信していくことが、私たちの目標です。

れました。今は、助けてくれた方々に恩返ししたい気持ちから、販売先や加工業者を紹介できるようになり嬉しいです。